

## 国際協力機構東ティモール大学工学部支援プロジェクト短期派遣専門家

- 派遣先：東ティモール大学（東ティモール民主共和国）  
 派遣期間：平成21年8月6日（木）～8月29日（土）  
 技術職員：1名（教員1名）  
 活動内容：
1. 供給機材（平面研削盤）の据え付け、精度検査
  2. 教官への供給機材（平面研削盤、ボール盤、電気炉）を使用した実習教育
  3. 教官による現地専門学生へのワークショップ
  4. 供給機材のメンテナンス



平面研削盤の据付、調整



電源を繋ぎ込む



荷役時に背面板が接触したため修理を行っている



砥石のバランス取り指導



砥石ドレッシング指導



工作物のセッティング指導



前回の供給機材（旋盤）で教官が作った角ねじ棒を見せてくれた



ボール盤の操作指導



ボール盤による穴あけ加工指導





電気炉の操作指導



教官によるワークショップを開催し、平面研削盤の説明を行う



砥石のバランス取り体験



ボール盤による穴あけ加工体験



ワークショップ後の記念撮影



工学部学科合同セミナーが開催された



現地企業を訪問  
ここは、自動車修理工場



東ティモール大学工学部内の  
JICA オフィス



日曜に日本大使館等の現地日本人とソフトボールをした時の記念撮影

東ティモール大学工学部ヘラキャンパスの機械工場にて、約3週間の作業。平面研削盤、ボール盤、電気炉の据え付けから精度検査、操作指導を行いました。

現地専門学生へのワークショップでは、現地教官が自信を持って指導していました。また、現地企業の訪問では、自動車関連の企業が活発であり、東ティモール国が少しずつ発展していることが分かりました。

休日には、日本大使館やJICA、NGOの皆さんとソフトボールで汗をかき、交流を図りました。

